

## 【注意喚起】パリにおける連続テロ事件の発生に伴う注意喚起

外務省は14日にフランス・パリにおける連続テロ事件の発生に伴う注意喚起を発出しました。

13日22時頃（現地時間）、パリ10区・11区等の複数箇所において銃撃事件が発生しました。

サッカー仏独親善試合が行われていたパリ北部近郊の国立競技場では、複数回爆発が発生しました。報道によれば、一連の事件で100人以上が犠牲になっているとのことです。

また、フランス外務省は、オランド大統領が記者会見でフランス全土における緊急事態を宣言し、国境（陸路、空港、鉄道、海上）におけるコントロールの強化を発表しました。

フランスへの渡航・滞在を予定している本学教職員および学生は、在フランス日本国大使館、在ストラスブール日本国総領事館、在マルセイユ日本国総領事館、在リヨン領事事務所のホームページを含め、最新の情報を入手するとともに、テロ事件や不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報の入手に努めてください。特に、イル・ド・フランス州へ渡航・滞在されている方は不必要な外出は避け、事件現場周辺には近づかず、テロの標的となりやすい場所（政府・軍・警察関係施設、公共交通機関、観光施設、デパートや市場など不特定多数が集まる場所）は可能な限り避け、訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど安全確保に十分注意してください。

※最新の情報は 外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

在フランス日本国大使館のホームページ

<http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/index.html>

などをご確認ください。